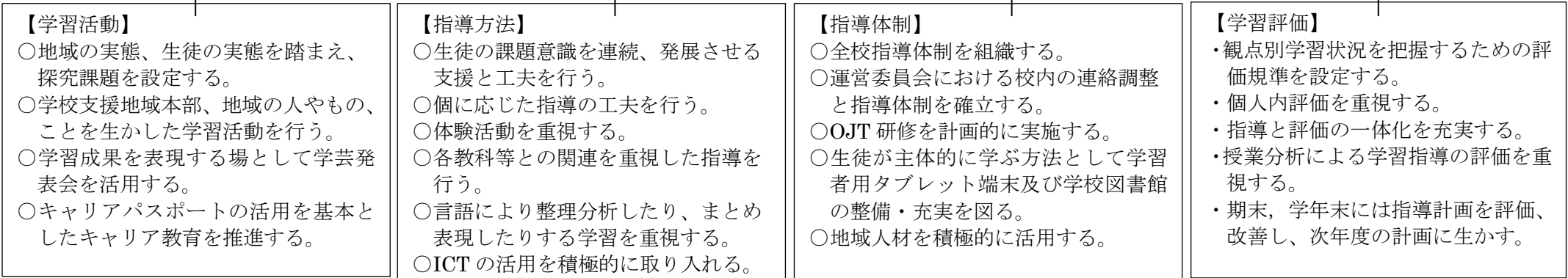


【内容】＜目標を実現するにふさわしい探究課題とその解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力＞

学年		第1学年（32時間）		第2学年（52時間）		第3学年（52時間）	
テーマ		知る		体験する		実現する	
探究課題		○自分自身について理解を深める。 ○富士山及び鎌倉の歴史や文化について調べる。 ○自分の身近な職業について調べる。		○職場体験を通して働く意義を理解する。 ○上級学校についての知識を得る。 ○自分の進路計画や将来計画を考える。		○将来の自分の目標や夢を考える。 ○京都・奈良の歴史や文化について調べる。 ○自分にふさわしい職業や進路を選択する。	
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技能	○学習を振り返り、そこから得たことを自分の生活に役立てようとするができる。 ○情報を比較、分類、関連付けて考えるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。 ○自然、郷土や職業を調べることを通して、自分の個性や適性について考えることができる。		○職場体験を通じて、望ましい職業観・勤労観を身につける。 ○上級学校の制度と特色を知り、自分の進路計画を立てることができる。 ○進路学習を通して、将来の目標や展望について考える。		○自分に合った進路選択のために必要な条件は何かがわかる。 ○進路希望先がどのような内容と特色をもっているかがわかる。 ○将来の生き方に対する心構えを身に付けている。	
	思考力、判断力、表現力等	課題の設定	○自分たちを取り巻く社会に広く目を向けて、活動の意図や目的を明確にしたりして課題を見出している。 ○解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てている。				
		情報の収集	○目的に応じて手段を選択し、情報を収集し適切な方法で蓄積している。 ○他者の意見や課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択している。				
		整理・分析	○問題状況における事実や関係を把握し、分類して多様な情報にある特徴を見つけている。 ○事象や考えを比較したり因果関係を推論したりして考え、視点を定めて多様な情報を分析している。				
		まとめ・表現	○調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。 ○各教科で身に付けた技能を活用して表現している。				
		振り返り	○学習の仕方や進め方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。 ○振り返りの観点を自己で設定して活動を振り返り、次の活動に生かそうとしている。				
	学びに向かう力、人間性	主体性	○自分の意思で、目標をもって課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。				
		協働性	○自他の良さを生かしながら、協力して問題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。				
		自己理解	○探究的な活動を通して、自分の生活及び地域との関わりを見直し、自分の特徴や良さを理解しようとしている。				
		他者理解	○探究的な活動を通して、異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとしている。				
社会参画		○探究的な活動を通して、進んで実社会、実生活の問題の解決に取り組むとともに、積極的に地域の活動に参加しようとしている。					



【各教科等との関連】

各教科等	道徳教育	特別活動
○学ぶ意欲と傾聴する力の向上	○道徳の時間を要として、思いやる心を育む。	○キャリア教育の一環として、集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決する活動を行う。
○探究的な学びの素地を養う。	○指導の重点項目「真理の探究、創造」	○合意形成や意思決定できるようにする。
○協働的な学習場面の設定	○「思いやり、感謝」	○役割を分担して協力して実践する。
○わかる授業、活気のある授業、楽しい授業の展開	○「社会参画、公共の精神」	
○知識及び技能の確実な習得と活用	○「相互理解、寛容」	

【小学校や近隣の中学校、上級学校との連携】

【学び舎連携】
○近隣幼稚園および小学校と連携し、みしまの森学舎を組織することで、系統的な教育計画を作成し、質の高い授業・教育活動が実践できるよう研究・研修を推進する。その成果と課題を基に、学び舎の研究主題を設定し、研究授業日に参観、協議する。
【近隣の中学校との連携】
○指導方法や学習評価の在り方等の情報交換を行う。
【上級学校との連携】
○訪問授業等を通して交流を図る。